



光明の学び

S：10月以降の全ての校外学習を中止します

8/26発行の臨時号で「9月中の校外学習を一旦休止する」旨をお知らせしてきましたが、◆今後の不透明な状況、◆12歳以上のワクチン接種が進んでいない状況、◆12歳未満も含めた学齢児童・生徒の感染状況等…を総合的に勘案し、休止した9月分も含め、年度内に計画していた校外学習（日帰りの校外学習、宿泊を伴う移動教室や修学旅行）を全て中止することを判断しました。断腸の思いです。（全て学年別の校内活動に切替えます。）

尚、義務教育としての校外学習の集大成である中3の修学旅行、高等部生活の節目である高2修学旅行、高3生として卒業前の最後の校外学習に関しては、プロの芸術家を招聘したり、国際理解の一環として友好国からゲストをお呼びしたりするなど、スペシャルプログラムを用意し、校外学習にかわる記憶に残る「特別学習」を用意します。（計画が確定次第、詳細をお知らせします。）

予告：防災教育・防災対策特集号を今後配布します！

今号の後半でも先日の総合防災訓練時の学びの様子をお伝えしていますが、災害時の備蓄食料や対策物品の状況等も含めた「防災特集号」を2学期中に全保護者に配布し、万一の災害に備えて保護者と学校の共通理解のツールとしていきます。

S：「ひまわりのせいくらべ」応募1332校中の第69位に入賞！

全国の小学校（小学部）等から1332組がエントリーし、育てたひまわりの高さを競う「2021ひまわりのせいくらべ」（万田発酵（株）主催、尾道市教育委員会後援）の結果発表が先日ありました。光明学園の記録3m34cmは堂々69位として「げんきいっぱいひたで賞」を受賞！（上位150位までが表彰対象です。）優勝を目指してすくすくと伸びた「光明ひまわり群」でしたが、8月に突然襲った強風の被害を潜り抜け、折れずに残った1本の高さを測って応募し入賞につながりました。（全国2位には、特別支援学校の仲間である青森県立黒石養護学校が入賞、何と4m80cm。凄い！）賞状が届き次第、授賞式を校内で行います。栽培グループの全児童には校長から副賞のスケッチブックを贈呈します。（夏休み中も教職員が水やり等をしながら成長を見守ってきました。ひまわりは今、種の収穫時期を迎えています。）

B：ロボットプログラミング選手権全国大会への出場を目指して10/6の関東甲信越大会に臨みます！

一昨年度は全国大会準優勝、昨年度はベスト8の栄誉を得た本校ですが、今年度も全国優勝を目標に本校B部門の2チームがエントリーしました。地区大会の上

位に入れば、2/1開催の全国大会に進めます。

S報告：9/1にスクールバス降車確認研修を実施！

福岡で発生した「保育園送迎バスからの幼児の降車確認忘れにより生じ痛ましい事故」を重く受け止め、スクールバス運行再開日の9/1、乗務員研修会と教職員研修会をそれぞれ開催しました。体育館に集まり、実際のバスに見立てた「車中」を再現し、全学園生がバス降車直後に教員が車中に乗込み、座席の下に潜り込んだ場合も想定して車内の目視点検を行い、「座席0」「座席下0」「忘れ物無し」を指さし呼称した上で乗務員に伝達し、降車確認簿に記録する手順を徹底しました。

作業学習班「光清カンパニー」にワークウェアを導入

変化の速い社会の現状をふまえた「今後の作業教育の在り方」を先行的に校内研究するために、今年度、先行的に試行的に企業組織型の作業班「光清カンパニー」を設立しています。コロナ禍の社会ニーズに 대응して、物品除菌や室内除菌を行

う「クリーンサービス」や受注営業・PC操作・計数袋詰め・配達等の物流を学ぶ「名刺等の受注印刷」を新たな作業種として学びを開拓しています。



民間から除菌業務の

プロスタッフを招聘して学ぶ中で、カンパニーの社員から芽生えた「ユニフォーム着用による一体感、分かりやすさ。プロ意識の自覚に繋がることを感じ取り、統一したワークウェアを導入したい。」との思いが6月頃に社長（校長）に寄せられました。社長からは民間団体が公募する「研究助成制度」に応募して資金獲得してみてもはと情報提供しました。そのチャレンジの結果

として、7月末にある社団法人が公募した「学校研究助成」対象に選定され、5万円の助成が決定しました。

この資金を基に、カンパニーのロゴ入りワークウェアとワークキャップを発注しました。先日納品されましたのでPTA役員にも同席頂き、貸与式を社長（校長）室で行いました。ライトグリーンのベストタイプのユニフォームとアースカラーのキャップです。校内で見かけましたら、その仕事ぶりを御覧ください。

校長 田村康二郎



東京 2020 オリンピック・パラリンピック学習

たくさんの感動を味わった「東京2020オリンピック・パラリンピック」が終わりました。学校連携観戦は中止となりましたが、校内でのオリパラスペシャル映像の鑑賞、VR観戦や関連学習など、心に残る学びの場となりました。

TOKYO2020のレガシーを未来に！

今回オリンピック・パラリンピックの動画を3本作成しました。オリンピックのまとめ、パラリンピックのまとめ、そして1964年のパラリンピックの動画です。当初はオリンピック・パラリンピックの動画に1964年の映像を入れて「レガシー」を感じてもらおうと考えたのですが、1964年のパラリンピックの動画だけを独立させて児童・生徒に見せたいと考えるようになりました。

1964年のパラリンピックは日本の障害のある方にとっては大きな転換点になっています。当時の日本は障害者スポーツをしている人はほとんどいませんでした。また、海外の選手は仕事をしていて収入があり、試合が終わると、選手村からタクシーで銀座に買い物に出かけましたが、日本の選手は一部の方しか仕事をしていなかったそうです。その後、日本に障害者スポーツを根付かせた中村裕医師が中心になって働く場所づくりが行われました。

TOKYO2020はどんなレガシーを残せるでしょうか。光明学園の学園生に期待しています。

(情報教育部主任教諭 水野吉丈)



東京都より「熱中症予防冷感タオル」の寄贈がありました。本日、持ち帰ります。御活用ください。

小学部VR鑑賞

7月31日(土)に、本校体育館を会場にして、オリンピックのVR観戦が行われました。

VRシアターでは、プラネタリウムのような半球に、臨場感迫る開会式などのハイライトが映し出される映像を鑑賞しました。



また別のブースでは、バレーボール会場にいるマスコットロボットのミライトワを操作して試合会場内のVR見学体験をしました。最後は、マスコットグリーティング。ミライトワとソメイティとクイズをしたり、一緒に『パブリカ』を踊ったり、記念写真を撮ったりと、楽しい時間を過ごしました。

緊急事態宣言が発令されている中でしたが、普段学校生活を送っている慣れた場所で、子どもたちはリラックスして観戦することができ、充実した貴重な夏休みの思い出ができました。(S小学部主任教諭 川村昌子)

【B部門オリパラ学習】

9月1日(水)の1時間目は、パラリンピックについて学習しまし

た。高等部1年生は、バドミントン選手へ応援メッセージを作



成しました。メッセージは、日本障がい者バドミントン連盟に送り、選手に届けていただきました。3時間目は、菊山直幸先生(本校副校長補佐)による「オリンピックのボランティア体験」の授業でした。コロナ禍における開催についての考察、ボランティアの仕事や大会の裏側、アスリートへの想いや今後のスポーツ界への貢献について、会場の写真等を提示しながらの御講義でした。着用したユニフォームやIDなども貴重な教材となり、生徒たちは熱心に興味深く見たり聞いたりしていました。(B部門主幹教諭 岡田典子)

S小学部：「夏」を感じる学習

【大きく育て、ひまわりの花】

今年も、万田発酵株式会社主催の「ひまわりのせいくらべ」に、学校代表としてS小学部Hグループが参加しました。夏休み中も、レモンのぬいぐるみで高さ比べをした写真や、咲いた花を間近で撮影した動画をTeamsで観て学習しました。最終記録は3m34cm！台風の影響で茎が折れてしまうハプニングもありましたが、最後まで大きく育ちました。そして、花が枯れた後も種を収穫し「ひまわり屋さん」を開く予定です。様々な商品を作成する予定です。お楽しみに！（S小学部教諭 緑川明里）



【バケツの中に田んぼができたよ】

6年生Gグループは、バケツで稲を育てています。黒いトレイに水を入れて種もみを蒔いて芽出しの作業からスタート。西棟中庭の芝生の上でバケツの中に両手をに入れて土を柔らかく耕したあと、田植えをしました。



2学期になり、背が高くなったバケツ稲に水をあげて自分のGIGA端末で観察記録として写真を撮りました。収穫までもう少し。実りの秋が楽しみです。

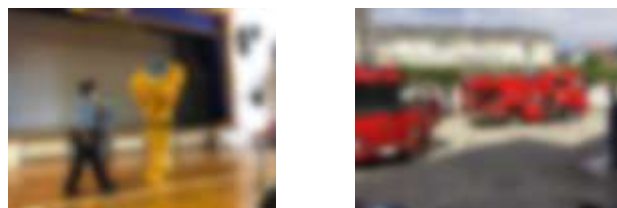
（S小学部主任教諭 小林和貴）

総合防災訓練

9月10日（金）に、総合防災訓練を実施しました。始めに、全校で「地震想定避難訓練」を行いました。緊急放送が流れ、児童・生徒と教職員は、まず身の安全を確保します。どの教室の児童・生徒も、窓から離れ、教室の中央で、防災頭巾やヘルメットを着用したまま静かに指示を待つことができました。今回は、代表して中学部1年生が、スロープを降りて玄関ホールに避難しました。松原出張所の箱田所長より、「みなさん、防災頭巾を被り、静かに避難することができました」とほめていただきました。

次は、中学部1年生がグループに分かれての「防災拠点確認訓練」です。Bグループは梅丘中学校へ、Cグループは北沢警察署へ、Dグループは世田谷消防署松原出張所へ向かいました。目的地への経路と場所を防災マップにシールを貼って確認しました。A・Eグループは、西棟内の防災機器を探して確認しました。

その後、各拠点から体育館と南バスターミナルに集まりました。ここでは、「道路横断訓練（信号と横断歩道）」、「初期消火訓練（水消火器で火的当て）」、「非常災害用食料利用訓練（サツマイモ）」、「避難所生活体験訓練（段ボールベッド）」をどの生徒も意欲的に行いました。まとめの会では、写真を観ながらグループごとに活動を振り返り、警察官や消防官の方に講評をいただきました。そして、ピーポくんがテーマソングに乗って登場。記念写真を撮りました。最後は学年代表による学校生活での防災を意識した立派な挨拶で終わりました。



（安全指導主幹教諭 岡田典子）

総合防災訓練全体の詳細につきましては、学校防災教育推進委員会の報告として、後日配布いたします。

都立光明学園 令和3年度10月 行事予定表【保護者配布版】

令和3年9月30日版

日	曜	全校行事 部門合同行事	学部行事	保健行事	外専/自活	PTA行事	西棟バスターミナル 停車利用	下校時刻	
1	金	都民の日							
2	土								
3	日								
4	月	(全校)安全指導日	(S)小6保護者中学部授業見学					(小1~3) (小4~6・中・高)	14:10 15:50
5	火							(小1) (小2~6・中・高)	14:10 15:50
6	水			健康相談(田角Dr)				(小) (中・高)	14:10 15:50
7	木			健康相談(橋本Dr)				全校	15:50
8	金	(全校)第2回英語検定(希望者)	(S)自活訪問(PM)	(S中高)整形外科相談				(小) (中・高)	14:10 15:50
9	土								
10	日								
11	月	(全校)避難訓練	(S)摂食相談					(小1~3) (小4~6・中・高)	14:10 15:50
12	火	標準服アフターサービス	(B)高事前相談	指導医検診(栗原Dr)				(小1) (小2~6・中・高)	14:10 15:50
13	水							(小) (中・高)	14:10 15:50
14	木							全校	15:50
15	金	(全校)(舎)個人面談週間終						(小) (中・高)	14:10 15:50
16	土								
17	日								
18	月		(S中E)(S高F)中間調査始(至22日)/(S)自活訪問(AM) (B中)(B高)中間調査始(至中19日高20日)					(小1~3) (小4~6・中・高)	14:10 15:50
19	火		(B中)中間調査終 (B)転学相談日(S)					(小1) (小2~6・中・高)	14:10 15:50
20	水		(B高)中間調査終(S)摂食相談 (B)高オープンスクール(S)摂食相談					(小) (中・高)	14:10 15:50
21	木			指導医検診(荒木Dr)				全校	15:50
22	金		(S中E)(S高F)中間調査終	指導医検診(中村Dr) (S小)整形外科相談				(小) (中・高)	14:10 15:50
23	土								
24	日								
25	月					運営委		(小1~3) (小4~6・中・高)	14:10 15:50
26	火	【(小2~6中高)短縮日】 (全校)14:10下校	(B)高事前相談	指導医検診(井手Dr)				全校	14:10
27	水	(全校)光明祭予行【1日目】						(小) (中・高)	14:10 15:50
28	木	(全校)光明祭予行【2日目】						全校	15:50
29	金		(B)高オープンスクール					(小) (中・高)	14:10 15:50
30	土								
31	日								

10月は西棟バスターミナル利用制限がある日はありません

別紙 『令和3年度年間行事予定表(変更版3)』を配布します。御活用ください。